

## 【部局横断課題：新エネルギー都市大阪づくり】

商工労働部、環境農林水産部

遂行目標 (プロセス)	業績目標 (結果)
<p><b>【 戦略課題の目標 】</b></p> <p>太陽光発電やエコカー等新エネルギーの活用により、温暖化ガスの排出を抑制するとともに、新エネルギー関連産業の集積を図る</p> <p>～平成21年度は、 電気自動車と太陽光発電に重点的に取り組む～</p>	<p><b>【 アウトパルの数値目標 】</b></p> <p>エコカーが身近な乗り物と感じる府民の割合</p> <p>産学官による2つ以上の新エネ産業関連のネットワーク(プロジェクト)が形成される</p>
<p><b>【 施策推進上の目標 】</b></p> <p><b>新エネルギー都市実現に向けた戦略の確立</b></p> <p>新エネルギー産業振興に向けた具体的戦略の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者等のヒアリング、関連技術の研究開発の状況等の把握</li> </ul> <p>電気自動車を含むエコカーの普及方策を検討(H21.12まで)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策検討のためのメーカーやユーザー等ヒアリングなど実施</li> </ul> <p><b>太陽光発電の普及</b></p> <p><b>グリーン電力証書取引システムの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証書発行・とりまとめ事業者の公募</li> <li>・証書購入企業開拓&lt;100社訪問&gt;と企業ニーズの把握、次年度以降の継続的運営のための対策</li> <li>・取引システムの認知向上のためのPR</li> </ul> <p><b>電気自動車のためのインフラ・社会システムの整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気自動車のための国モデル事業の活用(太陽光発電併設急速充電器の府内設置)</li> <li>・電気自動車導入予定企業等に対する府内への重点配置の要請</li> </ul>	<p><b>【 アウトプットの数値目標 】</b></p> <p><b>新エネルギー都市実現に向けた施策体系の確立</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新エネルギー産業振興に向けた具体的戦略の確立(H21.10まで)</li> <li>・電気自動車を含むエコカー普及戦略の確立(H21.12まで)</li> </ul> <p><b>グリーン電力証書取引システムの始動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証書発行・とりまとめ団体の決定</li> <li>・購入企業の獲得 H21年度10社</li> <li>・システムの普及促進対策の構築</li> </ul> <p><b>電気自動車普及のための先進的モデル事業の実施と企業所有電気自動車の府内への重点配置</b></p> <p>(平成21年度)太陽光発電併設急速充電器20基設置、電気自動車導入200台</p> <p>3年間で電気自動車導入1000台。2014年度には電気自動車導入5000台</p>

【多様なエコカーの普及を促進！】

～エコカーが大阪中にあふれる戦略をつくります～

遂行目標 (プロセス)	業績目標 (結果)
<p>【 戦略課題の目標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様なエコカーがあふれる大阪をつくる</li> </ul>	<p>【 アウトカムの数値目標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>府民がエコカーを身近な乗り物と感じる割合</li> <li>府民が健康に暮らせる大気環境基準の100%達成</li> <li>【環境基準】二酸化窒素・浮遊粒子状物質</li> </ul>
<p>【 施策推進上の目標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車等のエコカーの種類ごとに、用途や使用形態に応じた普及方策を検討                      官民 32 団体に構成する大阪自動車環境対策推進会議に部会を設け、検討</li> <li>排ガス性能に優れた低公害車・低排出ガス車の普及</li> </ul>	<p>【 アウトプットの数値目標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車を含むエコカーの普及戦略の確立 (H21.12 まで)</li> <li>自動車 NOx・PM 総量削減計画に掲げる普及台数の目標<sup>注)</sup>を H21 に達成</li> </ul> <p>注) 平成 22 年度末に低公害車・低排出ガス車を 200 万台普及させる</p>

NOx：窒素酸化物 PM：粒子状物質  
 (いずれも自動車排ガスに含まれ、健康への影響が懸念される物質)

【世界をリードする大阪産業にする（新エネ）】

遂行目標 (プロセス)	業績目標 (結果)
<p><b>【 戦略課題の目標 】</b></p> <p>大阪が新エネルギーのモデル都市となり、府内に新エネルギー関連産業の集積を図る</p>	<p><b>【 アウトカムの数値目標 】</b></p> <p>新エネルギー産業都市実現に向けた施策体系が確立され、ネットワークでの取り組みが動き出す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官による2つ以上の新エネ産業関連のネットワーク(プロジェクト)が形成される</li> </ul> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代電池の研究開発</li> <li>・大阪産電気自動車研究開発など</li> </ul>
<p><b>【 施策推進上の目標 】</b></p> <p>新エネルギー産業振興に向けた具体的戦略の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者等のヒアリング、関連技術の研究開発の状況等の把握</li> </ul> <p><b>太陽光発電の普及 グリーン電力証書取引システムの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証書発行・とりまとめ事業者の公募</li> <li>・証書購入企業開拓 &lt; 100 社訪問 &gt; と企業ニーズの把握、次年度以降の継続的運営のための対策</li> <li>・取引システムの認知向上のためのPR</li> </ul> <p><b>電気自動車のためのインフラ・社会システムの整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気自動車のための国モデル事業の活用(太陽光発電併設急速充電器の府内設置)</li> <li>・電気自動車導入予定企業等に対する府内への重点配置の要請</li> </ul> <p>グリーン電力証書</p> <p>太陽光などの再生可能エネルギーによって発電された電気の「環境付加価値」を証書化したもの。グリーン電力証書を介して、「環境付加価値」の取引が可能になる。</p>	<p><b>【 アウトプットの数値目標 】</b></p> <p>新エネルギー産業振興に向けた具体的戦略の確立(H21.10まで)</p> <p><b>グリーン電力証書取引システムの始動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証書発行・とりまとめ団体の決定</li> <li>・購入企業の獲得 H21年度10社</li> <li>・システムの普及促進対策の構築</li> </ul> <p><b>電気自動車普及のための先進的モデル事業の実施と企業所有電気自動車の府内への重点配置</b></p> <p>(平成21年度)</p> <p>太陽光発電併設急速充電器20基設置 電気自動車導入200台</p> <p>3年間で電気自動車導入1000台 平成26年度には電気自動車導入5000台</p>